

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成25年12月26日 (2013.12.26)

【公表番号】特表2013-509973(P2013-509973A)

【公表日】平成25年3月21日 (2013.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-014

【出願番号】特願2012-538089(P2012-538089)

【国際特許分類】

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 L 27/00 (2006.01)

A 6 1 N 1/05 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 9/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/573 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 L 31/00 Z

A 6 1 L 27/00 E

A 6 1 N 1/05

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 9/00

A 6 1 K 31/573

A 6 1 P 9/10

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月7日 (2013.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの表面を有する第一の生体適合性ポリマー材料及びその少なくとも一部の中に解放可能に取り込まれた治療剤、

前記第一の生体適合性ポリマー材料に取り込まれた前記治療剤に対して不透過性である生体適合性ポリマーバリア、及び、

前記少なくとも 1 つの表面の実質的にすべてを覆っている不透過性キャッピング層、を含む、治療剤解放性材料。

【請求項 2】

前記不透過性キャッピング層中に形成された少なくとも 1 つの開口部をさらに含む、請求項 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3】

前記治療剤解放性材料の下にある基材材料をさらに含む、請求項 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 4】

前記治療剤解放性材料の下にある基材材料をさらに含む、請求項 2 記載の治療剤解放性

材料。

【請求項 5】

前記第一の生体適合性ポリマー材料はフルオロポリマー組成物を含む、請求項 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 6】

前記フルオロポリマーは多孔性ポリテトラフルオロエチレンである、請求項 5 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 7】

前記生体適合性ポリマーバリアはシリコン組成物である、請求項 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 8】

前記治療剤はリン酸デキサメタゾンナトリウムである、請求項 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 9】

少なくとも 1 つの表面を有する多孔性生体適合性ポリマー材料、

生体適合性フルオロポリマーコポリマーと解放可能に混合されておりかつ前記多孔性生体適合性ポリマー材料の孔中に取り込まれている治療剤、

前記多孔性生体適合性ポリマー材料に取り込まれた前記治療剤に対して不透過性である生体適合性ポリマーバリア、及び、

前記少なくとも 1 つの表面の実質的にすべてを覆っている不透過性キャッピング層、を含む、治療剤解放性材料。

【請求項 10】

前記不透過性キャッピング層中に形成された少なくとも 1 つの開口部をさらに含む、請求項 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 11】

前記治療剤解放性材料の下にある基材材料をさらに含む、請求項 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 12】

前記治療剤解放性材料の下にある基材材料をさらに含む、請求項 10 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 13】

前記多孔性生体適合性ポリマー材料はフルオロポリマー組成物を含む、請求項 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 14】

前記多孔性フルオロポリマーは多孔性ポリテトラフルオロエチレンである、請求項 13 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 15】

前記生体適合性ポリマーバリアはシリコン組成物である、請求項 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 16】

前記治療剤はリン酸デキサメタゾンナトリウムである、請求項 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 17】

少なくとも 1 つの表面を有するフィルムの形態の第一の生体適合性ポリマー材料及び前記フィルムの少なくとも一部の中に解放可能に取り込まれた治療剤、

前記第一の生体適合性ポリマー材料に取り込まれた前記治療剤に対して不透過性である生体適合性ポリマーバリア、及び、

前記フィルムの前記少なくとも 1 つの表面の実質的にすべてを覆っている不透過性キャッピング層、を含む、治療剤解放性材料。

【請求項 18】

前記生体適合性ポリマーバリア中に少なくとも1つの開口部をさらに含む、請求項17記載の治療剤解放性材料。

【請求項 19】

前記治療剤解放性材料の下にある基材材料をさらに含む、請求項17記載の治療剤解放性材料。

【請求項 20】

前記基材は心臓ペースングリードの少なくとも一部である、請求項19記載の治療剤解放性材料。

【請求項 21】

前記治療剤解放性材料は前記基材材料の周囲を少なくとも1回転巻かれている、請求項19記載の治療剤解放性材料。

【請求項 22】

前記基材は心臓ペースングリードの少なくとも一部である、請求項21記載の治療剤解放性材料。

【請求項 23】

前記治療剤解放性材料が巻かれたものはらせん状形態である、請求項21記載の治療剤解放性材料。

【請求項 24】

前記基材は心臓ペースングリードの少なくとも一部である、請求項23記載の治療剤解放性材料。

【請求項 25】

前記第一の生体適合性ポリマー材料はフルオロポリマー組成物を含む、請求項17記載の治療剤解放性材料。

【請求項 26】

前記フルオロポリマーは多孔性ポリテトラフルオロエチレンである、請求項25記載の治療剤解放性材料。

【請求項 27】

前記生体適合性ポリマーバリアはシリコーン組成物である、請求項17記載の治療剤解放性材料。

【請求項 28】

前記治療剤はリン酸デキサメタゾンナトリウムである、請求項17記載の治療剤解放性材料。

【請求項 29】

近位末端及び遠位末端を有する心臓ペースングリード要素、
前記近位末端での導電性コネクタ、
前記遠位末端にある電極、
前記コネクタを前記電極に接続する少なくとも1つの導電性要素を含み、
前記心臓ペースング要素の少なくとも一部は治療剤解放性材料により覆われており、該治療剤解放性材料は少なくとも1つの表面を有する第一の生体適合性ポリマー材料及びその少なくとも一部の中に解放可能に取り込まれた治療剤、ここで、前記第一の生体適合性ポリマー材料の一部は前記治療剤に対して不透過性である、及び、前記少なくとも1つの表面の実質的にすべてを覆っている前記治療剤に対して不透過性である第二の生体適合性ポリマー材料を含む、心臓ペースングリード。

【請求項 30】

前記第二の生体適合性ポリマー材料中に少なくとも1つの開口部をさらに含む、請求項29記載の治療剤解放性材料。

【請求項 31】

前記第一の生体適合性ポリマー材料はフルオロポリマー組成物を含む、請求項29記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 2】

前記フルオロポリマーは多孔性ポリテトラフルオロエチレンである、請求項 3 1 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 3】

前記第二の生体適合性ポリマー材料はシリコン組成物である、請求項 2 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 4】

前記治療剤はリン酸デキサメタゾンナトリウムである、請求項 2 9 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 5】

近位末端及び遠位末端を有するリード要素、

前記近位末端での導電性コネクタ、

前記遠位末端にある電極、

前記コネクタを前記電極に接続する少なくとも 1 つの導電性要素、

前記遠位末端にあるチューブ状リード先端部を含み、

前記心臓ペースング要素の少なくとも一部は治療剤解放性材料により覆われており、該治療剤解放性材料は少なくとも 1 つの表面を有する第一の生体適合性ポリマー材料及びその少なくとも一部の中に解放可能に取り込まれた治療剤、ここで、前記第一の生体適合性ポリマー材料の一部は前記治療剤に対して不透過性である、及び、前記少なくとも 1 つの表面の実質的にすべてを覆っている前記治療剤に対して不透過性である第二の生体適合性ポリマー材料を含む、導電性リード。

【請求項 3 6】

前記第二の生体適合性ポリマー材料中に少なくとも 1 つの開口部をさらに含む、請求項 3 5 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 7】

前記第一の生体適合性ポリマー材料はフルオロポリマー組成物を含む、請求項 3 5 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 8】

前記フルオロポリマーは多孔性ポリテトラフルオロエチレンである、請求項 3 7 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 3 9】

前記第二の生体適合性ポリマー材料はシリコン組成物である、請求項 3 5 記載の治療剤解放性材料。

【請求項 4 0】

前記治療剤はリン酸デキサメタゾンナトリウムである、請求項 3 5 記載の治療剤解放性材料。